

第一商業 高等学校 令和7年度（3学年用） 教科

国語

科目

文学国語

教科：国語

科目：文学国語

単位数：3 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ F 組

教科担当者：（A・B・E組：新妻）（C・D・F組：村越）

使用教科書：文学国語 三省堂書店

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】

実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語や文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 文学国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①進路活動および生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けることができる。 ②言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解することができる。	①深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	①言葉によって自分の考えを形成したり新しい考えを生み出したりする。言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語や文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当 時数	
			語・文	書 読						
1 学 期	A 単元「虹の雌雄」 【知識及び技能】 言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉に対する作家の洞察を読み、「虹」の光の表現の仕方についての違いをまとめようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○		A 単元 【知識及び技能】 言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉に対する作家の洞察を読み、「虹」の光の表現の仕方についての違いをまとめようとしている。		○	○	○	8
	B 単元「雉始雛」 【知識及び技能】 人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の定義と効用について理解を深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 小説内に仕掛けられた工夫を取り上げ、それらが作品全体を通してどのような効果をあげているかを考察しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○		B 単元「雉始雛」 【知識及び技能】 人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の定義と効用について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 小説内に仕掛けられた工夫を取り上げ、それらが作品全体を通してどのような効果をあげているかを考察しようとしている。		○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	C 単元「山月記」 【知識及び技能】 文章の中にある、情景の豊かさや心情の機微を表す語句を学び、語感を磨き、語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の解釈を通して、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の解釈を主体的に行い、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める取り組みを志すことができる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○		C 単元「山月記」 【知識及び技能】 文学的な文章における文体的特徴や修辭、または漢詩などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の感情表現や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 文学的な文章における文体的特徴や修辭などの表現の技法について体系的に理解し使ったり、登場人物の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈したりすることにむけた粘り強い取り組みをしようとしている。		○	○	○	12
	D 単元「永訣の朝」 【知識及び技能】 文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 他の作品と比較するなどして、文体的特徴や効果について考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 文体的特徴や効果について考察したりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○		D 単元「永訣の朝」 【知識及び技能】 文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 他の作品と比較するなどして、文体的特徴や効果について考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 文体的特徴や効果について考察したりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。		○	○	○	6
	定期考査						○	○		1

